

市の障害者向け採用試験

2 女性合格果たす

明石市は4日、知的障害や精神障害がある人も応募できる障害者向け採用試験の結果を発表した。精神障害がある20代の女性と身体障害がある30代の女性の計2人が合格し、4月からフルタイムの正規事務職員として勤務する。

障害者の自立や社会参加促進を目指して初めて実施。市内23人、市外70人の計93人が応募し、1、2月に筆記試験や面接などが行われて2人が選ばれた。

(井原尚基)

配置される職場は未定で、市は今後の募集について「今回の合格者の状況を見た上で検討したい」としている。